



まちの駅ネットワークだより

おもてなしの心でまちづくり

発行元: まちの駅
ネットワーク焼津
広報部会 焼津市
栄町1-2-14
054-626-6266

各駅停車

駅の番号順に駅長さんを訪ねてお話を聞きます



4 ギョーザ天国の駅 金子泰弘さん

けっして老舗ではありませんが、東京オリンピックの年(昭和三十九年)に創業して四十三年になります。味にこだわり続け、永く続けることを自ら、「カネコ式ワンパターン」と呼んで当店の営業方針としてがんばっております。



5 焼津・浜 食堂の駅 石橋利文さん

「焼津の風景(海・港・富士山・高草山)」と美味しい魚料理が楽しめる店。「焼津の食・地元料理の情報」を発信する店を目的にオーシャンロード沿いカネオト石橋商店の加工場2階に食堂を平成十八年四月に開店しました。



7 鯖の駅

岩崎保夫さん

親父の代から七十年、兄貴、私と引継いで京都や大阪に鯖を送り続けてきました。

焼津まちの駅の発足と同時期の食堂開店でしたので駅名も「焼津浜食堂の駅」とさせていただきました。お陰さまで少しずつですが、地元の皆様に受け入れて頂けたようで、微力ながら、1階の加工場で造っている「生利節」のPRに一役買いうことが出来たのかなあ、と自負しています。
これからも、焼津の名産品、地場産品をはじめ地元「浜通り」の情報を紹介する活動をして行こうと思っております。今後ともどうぞよろしく願います。

昨年、「まちの駅」に参加させていただき、何とか町の人達にも食べて欲しくて、家で簡単に調理できるように工夫しました。一度買ってくれたお客さんが又来てくれて、「今まで食べていた鯖と全然違った!」とか、「サバのイメージが全く変わったよ!」とか言ってくれるのが本当に嬉しい。「まちの駅」で色んな人に会えたことに感謝・感謝!

まちの駅と富士山静岡空港

= 志太の名産体験ツアーから =



先日、某所で開催されたパネルディスカッションでのコーディネーターの言・・・「静岡は裕福な人が多いので、空港がオープンして3~4年はアウトバウンド(出かける客)で間違いなく混合うでしょうけれども・・・」、ということで、要するに、その間にインバウンド(外から来る客)を呼び込めるようになるかどうかは鍵になるのは間違いのない様です。

外からの交流人口を私達の志太地域に迎入れるにはこの地域が持つ、他所にはない特色のある農林水産業を活用して、産地にお見えになられた人々の心に残る、楽しい思い出を持ち帰って頂くことができるかどうかにかかっていると云えます。

近年、団体旅行から、個人・グループ旅行が主流になっていることから、見学・体験あるいはそれに従事する人達との交流に根ざしたイベントを実施して地域からの楽しい情報を発信して行きたいとの想いから、今回、「まちの駅」が目玉になって「焼津おでん探検隊」後援の下に「志太の名産体験ツアー」を4回にわたって実施しました。

- 1回 伝統産業とビール工場見学(ピオトープ園の駅)
- 2回 かつお・まぐろ食べ比べと漁船体験乗船
(鯖の駅・魚仲買人の駅)
- 3回 玉露の試飲と玉取の朝市
- 4回 焼津水産加工センター見学とみかん狩り
(肥料の駅・うみえ〜るの駅)

実施毎に行ったアンケートでは、参加の動機として
◎地元のことを知りたいから。
◎友人に誘われて。
◎地場産業だから。
◎企画内容が良いから。
・・・ということで、このような内容の企画がこれまであまり無かったからではないかと思われます。今回、協力してくれた駅のほかにも特色のある駅を募って、多くのコースを検討しながら、この企画を「まちの駅めぐり」として確立して行ければ、本当に素晴らしい成果が得られるものと期待されます。皆さん! 是非一緒に頑張りましょう! (関)